発　行　2023年3月31日
発行者　一般財団法人日本笑顔プロジェクト
代表　林映寿
〒381-0211 長野県上高井郡小布施町
雁田 676 浄光寺内
電話：070-2023-5110
HP　https://egaonowa.net/
制　作　燕游舎

笑顔NEWS

Vol.9

NIHON EGAO FOUNDATION

年末年始の大雪 相次ぐ支援要請に即応

緊急出動先で滞留に巻き込まれる

2022年12月18日、NEXCO東日本新潟支社より、新潟亀田 ICでのバギー隊の待機要請がかかり、日本笑顔プロジェクト（以下、笑顔P）本部より坂本海斗、笑顔CREWより橋本飛鳥の２名が出動しました。この日、新潟管内の高速道路は降雪のため全面通行止めに。 坂本、橋本は19日9時まで待機をしていましたが、大きな交通障害もなく、無事待機要請が解除になり、小布施に戻ってくる予定でした。しかし……。

帰路の高速道路は、全面通行止めが継続中。小布施に向かったものの、高速が通行止めになっているため、一般道が大渋滞を起こしていました。19日11時に新潟亀田ICを出発し一般道で小布施に向かっていたところ、柏崎市に入った途端、前方に確認された滞留。16時に柏崎市に入って以後、6時間で500mしか動かず、完全に滞留に巻き込まれてしまいました。坂本、橋本はその状況を確認し、連携するオフロードビークル協会（OVO）とも相談しながら支援活動の準備を進めました。

日々のトレーニングが生きた 大雪下での支援物資配布

20日0時20分、国土交通省北陸地方整備局（以下、国交相）から正式に緊急派遣要請が入りました。バギーを降ろせる場所へ移動し、国交省からの支援物資を受け取ると、後部座席に国交省職員を乗せて坂本がバギーを運転し、支援物資の配布と併せて滞留車の台数確認も行いました。配布物には水、飲むゼリー、カロリーメイト、乾パンが入っており、ドライバーに声をかけながら体調面や燃料の残量なども確認しつつ、1台ずつ配布をしていきました。

一般道は除雪が間に合わず雪の量がどんどん増えていき、過酷な状況が続きましたが、これは日頃から様々な環境でトレーニングを積んでいる笑顔Pだからこそできる活動の1つです。

高速・一般道ともに滞留 支援物資配布に奔走

夜を徹して支援物資の配布や燃料給油を行っていた坂本、橋本は、翌日も活動を続行。その間にNEXCO東日本新潟支社からも出動要請がかかり、笑顔P本部から神戸智基、笑顔CREWから小松裕一が上越ICへ向かいました。

高速道路が通行止めとなった一方で一般道でも滞留が発生していたため、ICから降りられない車両が高速上で滞留。要請内容は、それらの車両への支援物資配布でした。坂本、橋本は引き続き一般道の国道８号線の支援に、神戸、小松は高速道路の西山ＩＣ付近での滞留車支援に尽力しました。

坂本、橋本が20日0時20分にスタートした支援活動は、同日16時、支援物資を計300台に配布して完了。神戸、小松は20台以上の滞留車に支援物資を配り、20日16時に支援活動を終了しました。

湯沢でもバギー隊が待機するなど、この大雪の雪害ではバギー4台、11名が支援にあたりました。

NEXCO 関東でも緊急出動！

2023年1月24日、関東甲信越での降雪予報を受け、NEXCO東日本関東支社より24日お昼からの待機要請がかかりました。これを受け、笑顔P代表の林映寿、笑顔CREWの安藤圭吾は小布施で待機。同日17 時に信濃町 IC付近で滞留が発生したとの情報を受け、２人は信州中野ICで物資を受け取り、現場に入りました。

現場では約100台の車両が滞留中。18時から活動を始め、支援物資を配布して、21 時に任務を終えました。

その後、 除雪も進み滞留が解消されて最小限の滞留車で済むことができました。

笑顔ＰにGAが就任しました！

笑顔PにGA（ゼネラルアドバイザー）が誕生しました。その方はなんと山本俊太さん（通称ヤマキさん）です！ 普段は三重県で建設業の代表をしながら、災害時には被災地に駆けつけて活躍しておられる方です。

我々がヤマキさんに出会ったのは一昨年、重機研修が小布施で開催された時でした。以前から「重機乗りでとんでもなく凄い人がいる」と耳にはしていましたが、実際に出会い、操作を学びながらお話をしてみると、想像していた人物像とはまったく違い、ユーモアあふれる方でした。以来、何度も被災地で共に活動をし、機械操作も指導力もトーク力もすべてにおいて「これぞプロ!!」と思える方でした。そのヤマキさんが、このたび笑顔PのGAとして就任してくださり、主には重機講習会（スキルアップ）、資格取得、重機のアドバイスや、警察、消防との講習会などの際に、連携をしながら共に進めていくこととなりました。

この新体制下で、我々もヤマキさんに学び、さらなる技術や知識の向上につなげていきたいと思っています。

ヤマキさん、今後ともよろしくお願いします！

日本笑顔プロジェクト 活動の記録（2022年12月―2023年2月）

12月

1日～2日　佐賀県出張研修(協力:日本レスキュー協会、佐賀災害プラットホーム)及び重機講習会実施(累計1,251名)
▶下記コラム参照
6日　ヤンマーVio20ツカミ具導入❶
7日　KDDIエンジニアリングATVバギー講習(協力:一般社団法人オフロードビークル協会、以下OVO)❷
9日　ATV四輪バギークローラー交換❸
11日　成田第12回重機講習(解体用)実施、2名受講❹
13日　静岡県葵区油山災害支援❺
16日　成田第58回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,252名)
17日　成田第59回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1,253名)
第74回重機講習会実施、3名受講(累計1,256名)❻
18～19日　NEXCO東日本新潟支社からバギー隊待機要請(OVO)❼ ▶P.1 参照
19日～20日　国道8号線柏崎雪害支援 ▶P.1 参照
20日　北陸道 西山IC雪害支援 ▶P.1 参照

1月

6日　成田第60回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,258名)
11日　成田SP4回重機講習会(実技)実施、4名受講(累計1,262名)❽
13日　第75回重機講習会(実技)実施、8名受講(累計1,270名)❾
17日　SBC信越放送ラジオ「モーニングワイド　ラジオJ」(笑顔P)
20日　成田SP5回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,275名)❿
22日　第76・77回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1,278名)⓫
成田62回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,280名)
ATV雪害仕様にカスタム⓬
23日～25日　NEXCO東日本新潟支社からバギー隊上越待機要請(OVO)
23日～29日　NEXCO東日本新潟支社からバギー隊湯沢待機要請(OVO)

❶

❷

❸

❹

❺

❻

❼

❽

❾

❿

⓫

⓬

佐賀出張重機講習開催！

2022年12月1・2日、日本レスキュー協会・佐賀災害支援プラットフォーム主催の重機講習会が佐賀県大町町で開催されました。笑顔Pから林、春原、インターン生の鈴木、nuovo成田から板谷の4名が参加し、重機の指導にあたりました。

日本レスキュー協会は災害時において救助犬での捜索を行っており、2021年の土石流災害でも活躍しました。佐賀災害支援プラットフォームは、災害時にニーズのマッチング、支援物資、ボランティア派遣のコーディネートなどを行っています。「自分たちも重機を活用した支援活動ができるように」との思いもあり、この講習会を企画。一般公募も含め18名が無事資格を取得することができました。さらなる発展を目指し、これからも連携・協力していきたいと思います。

不整地運搬車運転特別教育講習会実施!

笑顔Pの新たな講習会がスタートしました!

クローラーダンプともいわれている不整地運搬車は、災害時に必ず使用する機械。車両が入れない場所からの土砂搬出や瓦礫撤去などは、一輪車ではとても大変ですが、クローラーダンプがあれば人力を使わずに運搬することができるという点で、被災現場では貴重な機械です。

2023年1月28日～30日に実施した第1回、2回講習会は、三重県から山紀建設の山本俊太さんを講師にお招きし、32名が受講されました。災害時の活用方法や注意すべきポイント、操作のコツなどを細かく指導していただき、また一つスキルアップしました。不整地運搬車の講習会は今後も継続して行っていきます!

24日～25日　信濃町IC雪害支援⑬
27日 第1回長野県警機動隊重機スキルアップ講習＆バギー体験⑭
27日～29日　NEXCO東日本新潟支社からバギー隊上越待機要請(OVO)⑮
28日 第3回JUKIキッズアカデミー開催
28日～30日　第1回・2回不整地運搬者講習会(協力:株式会社山紀建設) ▶上記コラム参照

2月

1日　山本俊太さん(山紀建設) 笑顔PのGA(ゼネラルアドバイザー)就任 ▶P.1 参照
2日～4日　長野県飯山市ソーラーパネル除雪請負作業
4日　長野県SDGs推進企業に登録⑯
6日　成田64回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1,282名)
8日　新潟県県警機動隊雪上訓練(協力:OVO、町田建設株式会社)⑰
9日　NEXCO東日本新潟支社雪害支援研修(協力:OVO、町田建設株式会社)⑱
　SBC信越放送取材(信州の防災減災～防災の技を学ぶ)
10日 雑誌「ベストカー」及び「カーネル」掲載(笑顔P雪害支援)⑲
　第2回ATV冬季中級講習会実施、4名受講(協力:nuovo EX長野・戸狩、戸狩温泉スキー場)⑳
11日 株式会社ニッポン放送主催　親子でnuovo体験!!(協力:合同会社なからいい)㉑
12日 第4回重機ペーパードライバー講習実施、2名受講
16日 第2回長野県警機動隊重機スキルアップ講習&バギー体験
17日 須坂市防災講演会(林代表)㉒
18日 第78回重機講習会実施、8名受講(累計1,290名)
19日 第17回重機講習会(解体用)実施、7名受講
20日～21日　NEXCO東日本新潟支社からバギー隊上越待機要請(OVO)
21日 成田SP6回重機講習会(実技)実施、5名受講(累計1,295名)
22日 NEXCO東日本新潟支社災害研修(協力:OVO、町田建設株式会社)㉓
25日 第15回ATV四輪バギー講習会実施(協力:OVO)
　第4回JUKIキッズアカデミー開催㉔
26日 3回不整地運搬者講習会
　四輪バギー×捜索救助犬×雪崩捜索　雪山合同訓練(協力: 戸狩温泉スキー場、町田建設株式会社、HDS K9)㉕
　成田SP7回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1,301名)

⑬

⑭

⑮

⑰

⑯

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

Message from EGAO Staffs

被災地支援はもちろん、講習会や各種イベントの運営、視察やメディアの対応など、幅広い活動を、柔軟に、アクティブに展開してきた笑顔Pスタッフたち。この春、新たな道への一歩を踏み出すメンバーからのメッセージをお届けします。
3人の今後の活躍を、笑顔Pはこれからも全力で応援していきます！

やりがいと刺激にあふれた日々 そして新たなステージへ

神戸智基

2019年の東日本台風から3年半、笑顔Pに携わらせていただきました。当時はただの生意気大学生だった私を事務局長として迎え入れてくださった笑顔Pには、感謝しかありません。「俺が責任を取るから自由にやってみて」という林代表の言葉に背中を押され、伸び伸びと活動させていただきました。

前例なきことへの挑戦は、毎日失敗の連続でした。車や重機をぶつけた日もありました（その節は本当にすみません）。ただ、それを超えるやりがい・魅力・刺激の強い日々は、気づいたら1年間休学を延長するほどでした。

そんな中、災害や笑顔Pに対して貢献したいという想いと同時に、若いうちに色々な経験を積みたいという想いもあり、大学卒業を期に４月からは新天地への就職を決意しました。立場は違えど、これからも笑顔Pの一員として活動に参加していきたいと思います。関係者の皆様、引き続きよろしくお願いいたします。

これから新天地で活躍することが今私にできる最大限の恩返しと考えておりますので、暴れてきたいと思います！

ニガテと向き合う1年 人生の大きな財産に

鈴木準希

2022年5月から23年3月まで、約1年という期間、笑顔Pでお世話になりました。この間の目標として、多様な価値観をもつ多くの方とお話しして視野を広げると共に、若いうちから災害支援のコミュニティに所属する、というものがありました。結果として各種講習会や重機サブスクで関わる方々との中長期的な関係を通して、大勢の方と、深いお話ができたと感じています。この体験は私の人生の大きな財産となるでしょう。

１年を通し、各県で発生した豪雨や積雪による災害においては、微力ながら技術系のオペレーターとして活動させていただきました。今後も少しでもお力になれればと思います。目標に対し行動的になり、苦手意識のある接客や人の上に立って指示するということがある程度できるようになったことも、笑顔Pのおかげであると感じています。

来年度はもう1年休学、世界一周を行う予定です。しばらく地元小布施町を離れることとなりますが、活動には参加したい所存ですので、よろしくお願いします。

１年間ありがとうございました。

挑戦し続けた1年 多様な活動を経て成長

涌井瑞樹

はじめに、笑顔Pの皆様、サブスク会員の皆様、他災害支援組織の皆様と活動できたこと、心から感謝申し上げます。

私が笑顔 Pの活動を知ったのは、2019年に発災した長野県台風19号災害の時でした。私は当初、避難所で子供たちの学習ボランティアとして活動しておりました。元々5年間大病を患い、完治後はお世話になった方々に恩返しをしたいという気持ちと、大学でソーシャルビジネスや社会的課題に取り組む企業・経営研究をしていたことが、笑顔Pに入る理由となりました。

宮城県・新潟県・静岡県の災害支援をさせていただき、各講習の運営や重機運動会の開催、SDGs 推進登録など、机上の空論に留まらずカタチにしていく機会を多くいただきました。ときには先輩から愛の鞭をいただきながら、人としても、背丈も成長 (1cm up) できたと思います。

これからも世のため、人のために、謙虚な感謝の気持ちを忘れずに、新たなステップへと歩んでいくとともに、改めて皆様に心から感謝申し上げます。

災害協定・連携先（敬称略）

- 石井食品株式会社（非常食）
- 株式会社AirX（ヘリコプター）
- 有限会社ビビッド（電源車）
- POWERDRIVE R117（ボート・船・キャンピングカー）
- 株式会社e-nature（キャンピングカー）
- 一般社団法人オフロードビークル協会（バギー・モービル）
- 真言宗豊山派仏教青年会(寺院ネットワーク)
- わらび野観光株式会社（バス）
- 株式会社カンバーランド・ジャパン（トレーラーハウス）
- 株式会社ラックス（エアードーム）
- 株式会社アクティオ（重機・建機）
- 株式会社アイエー（ソリ）
- モトローラ・ソリューションズ（無線・トランシーバー）
- 株式会社Goo-light（映像・ドローン）
- 中部観光株式会社（バス）
- 株式会社RSS 高喜屋（ATV バギー）
- NEXCO 東日本新潟支社
- NEXCO 東日本関東支社
- NEXCO中日本
- 株式会社NEXCOエンジニアリング新潟
- 中野市
- 小布施町
- 株式会社コケナワ（携帯トイレ）
- 株式会社C-SOS（簡易トイレ）
- 国際災害対策支援機構（ヘリコプター）
- 匠航空（ヘリコプター）
- 長野県社会福祉協議会
- 小布施町社会福祉協議会
- 辰野町社会福祉協議会
- 茅野市社会福祉協議会
- 長野県NPO センター
- 日本財団（活動補助）
- DRT JAPAN（重機・技術系）
- OPEN JAPAN（重機・技術系）
- DEF災害エキスパートファーム（重機・技術系）
- KEEN JAPAN（シューズ）
- Patagonia（アパレル）
- 株式会社信越車体（車両整備）
- ジリリタ株式会社（健康増進）
- 株式会社サンコーレンタル（重機・建機）
- 株式会社インス（アパレル）
- 長野県社会福祉協議会
- 須坂市
- HDS K9（捜索救助犬）
- 日本特種ボディー株式会社(キャンピングカー)
- 長野県
- 長野県危機管理課
- 災害時支援ネットワーク
- 三葉機械リース株式会社（重機・建機）
- 読売光と愛の事業団（活動補助）
- 災害救援レスキューアシスト(家屋修繕・技術系)
- 赤い羽根共同募金（活動補助）
- デンソー はあとふる基金（活動補助）
- ヤンマーホールディングス株式会社（重機・資機材）
- ヤンマー建機株式会社（重機）
- 日本レスキュー協会（捜索救助犬）
- 佐賀災害支援プラットフォーム(コーディネート)
- 災害NGO 結（コーディネート）
- 山紀建設(ゼネラルアドバイザー)
- 特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアーセンター(悪路対策マット)
- 長野県警察本部機動隊

<支援金のおねがい>

日本笑顔プロジェクトの活動は、自主財源に加え、皆様からの支援金のもとで成り立っております。災害による緊急支援や復旧作業などに万全の体制で臨めますよう、ご支援の程、なにとぞよろしくお願いいたします。
日本笑顔プロジェクト 代表　林映寿

PayPay 銀行（ペイペイ銀行）
支店名：ビジネス営業部
口座番号：６３６６６９６
口 座 名：一般財団法人日本笑顔プロジェクト

八十二銀行（ハチジュウニギンコウ）
小布施（オブセ）支店（252）
口座番号　普通：２４２４３１
口座名　一般財団法人日本笑顔プロジェクト
※振込時に７桁の指定がある場合は、
先頭部分に「０」を入力して、
［０２４２４３１］としてください。
★八十二銀行の口座を変更いたしました。